



みんなで実現!未来支える防潮堤

みんなてつろう
防潮堤市民の会

平成 26 年 6 月 20 日 発行

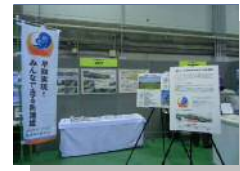
津波による被害は、沿岸域だけの問題ではありません。

浜松市沿岸域で巨大地震・津波が発生したとき、沿岸域に住んでいる人だけが被害に遭うのでしょうか。沿岸域には市民の通勤先や通学先をはじめ、清掃工場などの公共施設も多数あることから、津波による被害は、浜松市全体の市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼすことになります。

一日でも早い防潮堤の完成を目指すため、市民や企業、関係団体等などが協力し、一丸となって、この事業を支えていくことが何より大切です。

★活動報告

平成26年4月18日(金)～20日(日)
危機管理展 in はままつ (会場:産業展示館)



市民の会として初のPR活動の場となりました。防潮堤整備事業や第4次地震被害想定のパネルなどを多くの方に見ていただき、津波対策について説明しました。

期間中は、備蓄用の食品や防災グッズ、津波救命艇等のブースも設置され、海外の専門家の講演会や防災講座等も催されました。

平成26年5月3日(土)～5日(月)
防潮堤見学会
(会場:試験施工その2 ※白羽町)



浜松まつり期間中、市民の会(静岡県・浜松市協力)主催で、市民を対象に防潮堤建設工事現場の見学会を開催しました。

期間の前半は天候にも恵まれ、約1,220名もの多くの方が来場され、パネルや映像で防潮堤の事業を知っていただき、実際に完成した防潮堤の上を歩いて、高さや強さを実感していただきました。

参加者からは、「これなら安心だね」、「見てみると高いね、硬いね」といった感想とともに「いつ完成するの」、「海へ出る道はどうなるの」、「馬込川のところはどするの」といった質問や「早く完成してほしい」との要望の声寄せられました。



平成26年6月1日(日)
浜名湖花博 2014(会場:フラワーパーク会場)

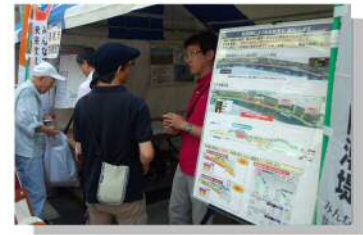


浜名湖花博 2014 の期間中、フラワーパーク会場で開催された「浜松市の日」に合わせ、PRを行いました。会場には出世大家康くんも駆けつけ、PRのお手伝いをしてもらいました。会場を訪れた市外・県外の方にも、防潮堤整備の大切さを知っていただく良い機会となりました。

平成26年6月15日(日)

浜松「食の安全安心の街」を目指して!(会場:ソラモ)

浜松市食品衛生協会が主催する食品の安全・安心を訴えるイベントの一幕を借りて防潮堤事業のPRを行いました。会場を訪れた方からは、「防潮堤が整備できたら、安心だね」との声がありました。



★活動予定

○平成26年7月26日(土)に現場見学会を開催

浜松市沿岸域で整備が進む防潮堤について、試験施工完了部分の見学会を実施します。この機会に、ぜひ防潮堤の上を歩いていただき、高さ・強さを体感してください!

※9時~13時の間に直接、見学会場へお越しください。

現場内へ車両は、乗入れできません。(詳細は、下記の事務局にお問い合わせください。)

★平成26年度 防潮堤の整備区間



【横断イメージ】



現在、工事は海岸防災林の伐採と工事用道路の整備を急ピッチで進めています。

そして、今年度から行う本体工事の5km区間は、6月から本格着工し、早期の完成を目指し工事を行っていきます。

平成26年6月12日(木)に本体施工の安全祈願祭がとりおこなわれました。

静岡県知事や浜松市長とともに、本会の齋藤会長(浜松市自治会連合会会長)が出席しました。会長は、挨拶の中で全市民の協力体制の大切さを伝え、工事の安全と防潮堤の早期完成を祈願しました。



【お知らせ】

平成26年5月30日付で齋藤 正 浜松市自治会連合会会長が当会の新会長に就任しました。

【浜松市津波対策事業基金】H26.6.13 現在
受付額 491,909,696円(1289件)

【事務局】浜松市危機管理課内
連絡先 053-457-2537

※会員の皆さまのPR活動に関する情報等があれば、随時、事務局へお知らせください。